

ステップ1

精神的に学校生活への不安や緊張が非常に強い人	<p>自己肯定感を高め就労意欲を回復し、社会性の向上を図り、ステップ2への移行を目指す。</p> <p>⇒社会参加に不可欠である情緒の安定におけるセルフコントロールができることを目標に、自己のつまずきの理解に努め、学校生活における自己の居場所の確保に努める。それまではリソースルームとの併用で、できる限りの授業出席を目指し、行事の参加を任意とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 専門チームでの連携 ■ カウンセリング ■ WAIS-Ⅲの実施と活用
------------------------	--	--



ステップ2

精神状態が完全に回復しておらず、まだ学校生活に関して不安が残り、時間をかけて出席日数や登校日数を伸ばしている人	<p>企業が求める実習に必要な最低のスキル（ビジネスマナー・コミュニケーションスキル・精神的な安定・業務スキル）の習得を目指す。</p> <p>⇒企業実習を想定しているため、企業での就労に不可欠なルール・マナーを学校生活でも、情緒の安定に支障がない限り要求し、学校行事の参加は必修。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 専門チームでの連携 ■ カウンセリング ■ ICTでの授業サポート
---	---	---



ステップ3

精神的に安定して、毎日の登校が可能になり、生活習慣も改善してきたが、他者との関わりへの不安が残っている人	<p>採用を目的とした企業実習で内定を獲得するためのスキルの習得を目指す。</p> <p>⇒企業実習を想定しているため、企業での就労に不可欠なルール・マナーを学校生活でも要求する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 専門チームでの連携、カウンセリング ■ 学校行事、クラブ活動、興味ある科目への積極的参加 ■ 校舎内リソースルーム、個室リソースルームの併用
--	--	--